

仕事と家庭のジェンダーギャップ解消事業【青森県】

個別事業費	3,896 千円
交付金額	1,948 千円

地域の実情と課題

- 男性の家事・育児参画
夫婦間の家事・育児参画時間に大きな格差がある。
- 女性の管理職登用促進
家庭と仕事の両立が難しい、自信がないなどの理由により管理職への昇進をためらう女性が多い。
- 中小企業における女性活躍推進
県内企業の大多数を占める中小企業での女性活躍推進の取組を支援していく必要がある。

事業の特徴

比較的取り組みやすい家事である「買い物」を通じて男性の家事参画への行動変容を促すとともに、夫婦間の家事に対するコミュニケーションの創出を図った。

また、女性の職業生活における活躍推進の障壁のひとつである女性の家事負担軽減のため、家事シェア体験イベントを開催し、便利グッズの活用や、家族みんなで家事をシェアすることで、そもそもその家事時間や負担を減らそうという考え方を提案した。

中小企業向けオンライン研修会では、青森労働局との共催により、国や県の取組紹介、女性活躍推進に取り組む企業の事例発表等を行い、県内企業の意識啓発を図った。

事業の効果

県内スーパーなどの協力を得て、男性の家事参画に関する啓発を効果的に実施することができたほか、研修会を通じて、企業における女性活躍推進に関する機運が醸成された。

【数値目標達成度】

- ・家事シェア体験イベント来場者数:334名
- ・中小企業を対象とした研修会参加企業数:21社

目的・目標

働きたい女性とその個性と能力を生かし、活躍できる職場環境づくりを進める企業を増やすとともに、女性活躍推進に不可欠な男性の家事参画促進に関する啓発を行う。

【数値目標】

- ・家事シェア体験イベント来場者数:200名
- ・中小企業を対象とした研修会参加企業数:60社

連携団体

【あおもり女性活躍推進協議会】
青森県商工会議所連合会、青森県商工会連合会、青森県中小企業団体中央会、青森県中小企業家同友会、一般社団法人青森県経営者協会、青森経済同友会、一般社団法人青森県銀行協会、青森県信用金庫協会、日本労働組合総連合会青森県連合会、社会福祉法人青森県社会福祉協議会、青森県農業協同組合中央会、青森県森林組合連合会、青森県漁業協同組合連合会、一般社団法人青森県建設業協会、国立大学法人弘前大学、青森労働局、青森県市長会、青森県町村会

今後の課題

男性の家事・育児参画の促進、代替要員の確保など育休等の制度を利用する従業員をカバーする体制の整備、休業が不利にならない人事制度の整備、時間や場所にとられない柔軟な働き方の導入などを進めていく必要がある

事業の概要

1 「カジダンDAY」の実施

実施期間: 令和6年11月下旬～令和7年2月下旬
場所: 青森県内スーパー、ホームセンター等
協力店舗数: 124店舗

40～60代の男性をメインターゲットに、県内小売店の掃除用品等のコーナーにスイングポップを設置するなどし、日用品の買い物を通じて男性の家事参画への行動変容を促した。



3 「あおもり女性活躍推進協議会」の開催

日時: 令和6年12月18日(水) 16:30～18:00
場所: 青森市内会議室

協議会構成団体における取組について情報共有を行ったほか、有識者による講演動画の上映や、女性活躍推進に向けた課題や困りごとなどについての活発な意見交換を実施した。



2 「家事シェア体験イベント」の開催

日時: 令和7年1月11日(土)及び2月11日(火・祝)
場所: 青森県内ショッピングセンター
来場者数: 334名

来場者に家事代行に関するアンケートを実施するとともに、家事を楽しむための便利グッズの体験をしてもらい、家族で家事をシェアして家庭における家事負担を減らすための意識醸成を行った。



4 企業向けオンライン研修会の開催

日時: 令和7年2月27日(木) 14:00～15:00
場所: オンライン開催
参加企業数: 21社

青森労働局との共催により実施した。国や県による取組紹介のほか、有識者による講演動画の上映、女性管理職の登用促進や柔軟な働き方の導入に関する県内企業の事例紹介を行った。

